

平成30年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	第3回クラフトフェア北竜湖開催事業
事業主体 (連絡先)	北竜湖観光協会 飯山市瑞穂 7776
事業区分	(6)産業振興、雇用拡大 (ア 特色ある観光地づくり) (1)地域協働の推進
事業タイプ	ソフト
総事業費	2,087,018 円 (うち支援金: 1,420,000 円)

事業内容

開催日: 2018年10月6日、7日

場所: 飯山 文化北竜館全館・全施設並びに北竜湖周辺

出展店数: 103店

出展飲食店数: 17店

来場者数: 4,500名以上

- 1、様々なジャンルのクラフト作家
- 2、子供を対象とした木工細工のワークショップ
- 3、飯山伝統工芸展として蒔絵、和紙、彫金作家の出展
- 4、多種の料理のフードコート
- 5、文化学園大学の学生の9ブースによるクラフト出店
- 6、下高井農林高校生徒のそば打ち実演と試食
- 7、農林高校教諭による箸づくり体験コーナー開催他



事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- 1、出展クラフト作家、飲食店舗が昨年比 148%増。
- 2、来場者数が 4,500 名を超える (昨年比 113%増)
- 3、特に子供連れの家族の来場が昨年比 120%増となり、
- 4、アンケート結果から楽しい一日を過ごせたとの意見多数。
- 5、Instagramを活用した北竜湖のハート型にちなんだハートのテーマでの写真を求めたところ約 300 点の応募
- 6、高校生のそば打ちの実演、大学生による工夫が多用されたクラフト品への来場者の好印象が多数寄せられた。
- 7、多数の来場者を安全に誘導するため、移住者のボランティアや近隣住民の支援による交通整理、誘導が成果を結び、無事故で楽しい展示会が実施できた。

【目標・ねらい】

- ① 北竜湖の認知度向上
- ② 北竜湖の環境を実感いただく
- ③ 地域住民の協働
- ④ 移住者の地域同化
- ⑤ 若い人の参加と活性化
- ⑥ 飯山伝統工芸の再認識

※自己評価【 A 】

【理由】

出展者の増加と来場者の増加並びにアンケートから読み取れる来場者の満足度から評価

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

開催目的であった特色ある観光地づくり及び地域協働の推進が的確に実施できたと認識する。年に一回の開催ではあるが、長野県内外の広いエリアからの来場者が、北竜湖、小菅エリアの自然豊かな施設を体験し、その中で一日楽しく買い物、体験、飲食を楽しんでいかれたことは、今後の当地域の認知度が間違いなく向上し、観光地としての認知度も向上したと認識する。

今後の安定した開催を継続することが重要だと考える。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある